

## 研究協力のお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院で出生された、出生体重が 1500g 以上・1750g 未満の新生児に対する中心静脈栄養の効果
<b>1．研究の対象および研究対象期間</b> 2016年4月1日から2022年3月31日に昭和大学横浜市北部病院で出生された、出生体重1500g以上、1750g未満の新生児とそのお母さん
<b>2．研究目的・方法</b> 研究目的：昭和大学横浜市北部病院で出生された低出生体重児の栄養管理の違いが発育にどのような影響を及ぼすかを評価します。 方法：対象となるお子さんとお母さんの診療録から必要な情報を収集して比較検討を行います。
<b>3．研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年2月1日まで
<b>4．研究に用いる試料・情報の種類</b> お子さんの診療録情報から、性別、在胎週数、Apgar score、単胎か多胎か、出生時から退院後の外来受診時の身体計測値（体重、身長、頭囲）、経腸栄養に関する情報、静脈栄養の日数、強化パウダーに関する情報、合併症、退院後に当院受診した際の年齢  お母さんの診療録情報から出産歴、妊娠合併症、既往症 を用います。
<b>5．外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません。
<b>6．研究組織</b> 研究責任者 昭和大学横浜市北部病院 こどもセンター 野口悠太郎

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 こどもセンター 氏名：野口悠太郎

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000